

多様性のある水際の形成

・河道の掘削等にあたっては、平水位程度の高さで横断方向に掘削を行うことにより冠水頻度を高め、多様性のある水際の形成に努める。

河畔林の保全・連続性の確保

・河畔林については、治水面との整合を図りつつ縦断的な連続性並びに周辺樹林地との連続性に配慮した河道掘削を行う。
・樹種や樹木の大きさ、密度などを踏まえた効果的な樹木管理方法について、引き続き調査・検討を進める。

テシンの保全

・テシン箇所における河川改修については、河積確保のための中水敷掘削を行うことによりテシンを保全する。

旧川の水質の改善

・幌延旧川では、地域と連携して水質改善に取り組む。また良好な生物生息環境の見られる旧川については、それらの保全に努める。

流況の改善

・サンルダム建設により、天塩川及び名寄川の流況の改善に努める。
・岩尾内ダムの弾力的管理により天塩川の流況の改善に努める。

サケ・サクラマス再生産の保全

・サンルダム建設にあたっては、遡上用魚道等の設置により、サクラマスの再生産の保全を図る。
・名寄川のサケの産卵床については、河道掘削を平水位以上とすることにより、保全する。

サンルダム
(建設中)

岩尾内ダム(管理)

東士別頭首工

士別川頭首工

剣和頭首工

下士別頭首工

風連20線堰

風連別川

23線ななめテシン

日向テシン

ななめのテシン

剣淵川

凡 例
● テシン

魚類の移動経路の確保

・魚道については施設管理者と連携しながら風連20線堰堤の魚道の設置に取り組む。上流の頭首工・堰への魚道の設置については、今後の流況改善と合わせて、施設管理者と連携しながら検討していく。
・樋門等の整備にあたっては、支川等との魚類の移動経路の確保に努める。

親水空間の整備、適正な水面利用の促進

・天塩川の豊かな自然環境を、人と河川とのふれあいの場や環境学習の場として活用できるよう、関係機関と連携し、自然を活かした親水空間の整備に取り組む。
・関連する計画との整合を図りながら、関係機関や地域住民と一体となって、「川の駅」等の構想を推進する。

汽水域環境の保全

・感潮区間については、汽水域環境の保全に努める。

サロベツ湿原の保全

・湿原環境の保全を目的に組織された上サロベツ自然再生協議会に参加し、河川と湿原の関係把握に努め、湿原の保全・再生に寄与する。

